

## 令和2年5月三田市教育委員会定例会会議録

### ○開催日及び場所

令和2年5月29日(金)午後2時00分開会 午後3時10分閉会  
三田市役所 南分館 601会議室

### ○議事日程

日程第1 開会  
日程第2 前回会議録の報告、承認  
日程第3 会議録署名委員指名  
日程第4 会期の決定  
日程第5 教育長の報告  
日程第6 議事 議案第17号  
日程第7 報告事項 報告第15号から報告第17号  
日程第8 その他

### ○会議に出席した委員(5名)

1番 鹿嶽昌功 2番 吉田礼子  
3番 田口文夫 4番 三木尚美  
5番 中上之仁

### ○説明のため出席した者(8名)

学校教育部長 松下 修 学校教育部次長 外岡明文  
教育総務課長 浅野晋司 教育総務課担当課長 上野 樹  
学校教育課長 山本直也 教育支援課長 山口貴久  
教育研修所長 村岡智行 学校給食課長 廣瀬敏彦

### ○代表学校長(2名)

中学校校長会代表 西村篤巳  
小学校校長会代表 小山浩和

### ○会議に関係した事務局員(3名)

教育総務課 鈴木さやか  
松田成行  
清家梨奈子

### ○会議録署名委員

教育長 鹿嶽昌功  
教育委員 中上之仁

## 日程第1 開 会

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和2年5月第252回三田市教育委員会定例会を開会いたします。本日、報告第17号につきましては職員の分限処分に関する報告ですので個人を特定する内容となるため非公開とさせていただきますが、よろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。ではそのようにさせていただきます。

## 日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長  
(浅野 晋司)

(令和2年4月28日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

事務局から説明がありましたとおり、4月の定例会は書面決議での開催となりましたが、すべての原案に承認をいただいております。何かご質問等ございますか。  
なければ、このように承認させていただきます。

## 日程第3 会議録署名委員指名

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。  
会議録署名委員は、5番 中上 之仁 委員にお願いします。

## 日程第4 会 期 の 決 定

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和2年5月29日金曜日午後2時00分開会といたします。

## 日程第5 教育長の報告

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

新型コロナウイルス感染対策のため、長い間臨時休業としておりましたが、5月21日の兵庫県での緊急事態宣言の解除をうけ、ようやく6月1日より、教室内の3密を極力避けるため20人以下での授業を基本とし、まずは分散登校という形で学校再開としてまいります。

6月から2週間の分散登校による授業を行うわけですが、その間の児童生徒の新型コロナウイルス感染防止への意識や行動、そして学校現場での対応を見させていただいた上で、多くの保護者の皆さんにも学校は大丈夫と見ていただける状況であるなら、全面的な再開へと進めていきたいと思っています。

各小中学校では、先週21日、22日に登校日を設けて4月の初め以来になります。久しぶりに子どもたちが学校に帰ってきました。ただ、約100名の児童生徒が感染の心配のため登校しなかったという報告もいただいています。

より徹底した3密対策と衛生管理に努め、安心安全な学校として再スタートしていきたいと思っています。

ただ、これから再開される学校は、4カ月前の学校ではありません。新型コロナウイルスとともに生きる学校生活となるわけで、「新しい生活様式」が、ウイルスがあることが日常となるといった思いの中で、過ごしていかなければならないと思っています。

三田市を含み周辺では自粛ムードが少し緩んできていることに心配もありますが、現在の状況は、これまでの市民・住民の皆さんの努力のたまものであり、その結果として社会が動き始めている、その流れに沿って学校も再開といった方向に進んでいるのだと思っています。これからも、三田市や周辺の市町において、感染が拡大しないことを祈っています。

学校に子どもたちの元気な笑顔が戻ってくることを願って、簡単ではございますが、報告とさせていただきます。

## 日程第6 議 事

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に入ります。

(1) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ることについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第12号関係】  
議案第17号「令和2年度一般会計6月補正教育予算案に関する教育委員会の意見の申し出について」事務局から説明をお願いし

○教育研修所長  
(村岡 智行)  
○学校給食課長  
(廣瀬 敏彦)

ます。

議案第17号「令和2年度一般会計6月補正教育予算案に関する教育委員会の意見の申し出について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ご質問などはありませんか。

○教育委員  
(田口 文夫)

県では「ひょうごがんばりタイム」を今年度から「ひょうごがんばり学びタイム」に変更しています。資料の令和2年6月1日～7月31日の補助対象事業には「がんばりタイム補充学習等推進事業」となっているのですが、今年度の補助対象ではなく昨年までの事業に対しての補助になるのですか。

○学校教育部次長  
(外岡 明文)

市では予算要求の時に事業名を決めます。それを「がんばりタイム補充学習等推進事業」の事業名で要求しておりますので、事業名はこのままとなります。

○教育委員  
(田口 文夫)

わかりました。

○教育委員  
(田口 文夫)

県では臨時休業に伴う未指導分の「補習」となっていますが、市では、がんばりタイム「補充学習」のままでいいですか。「補習」と「補充」では少し意味合いが違ってくると思います。

○学校教育部次長  
(外岡 明文)

先程申し上げた通り、市の事業名は予算要求のままとなります。本来、県では「ひょうごがんばり学びタイム」を補充学習事業で進めていくところでしたが、今回の臨時休業に伴い補充から補習へと枠を広げているようです。

○教育委員  
(田口 文夫)

わかりました。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

他に何かご質問等ございますか。  
なければ承認とさせていただきます。

#### 日程第7 報告事項

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

報告第15号「けやき台中学校大規模改修等教育委員会所管工事の延期について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当  
課長(上野 樹)

報告第15号「けやき台中学校大規模改修等教育委員会所管工事の延期について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
ないようでしたら次の報告にうつります。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

報告第16号「6月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当  
課長(上野 樹)

報告第16号「6月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
ないようでしたら以上で報告とさせていただきます。

#### 日程第8 その他の報告

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

では、次回、6月の教育委員会定例会の日程について事務局からお願いいたします。

○教育総務課担当

6月教育委員会定例会の開催日時は令和2年6月24日(水)午

課長（上野 樹）

後2時00分から、南分館601会議室で予定しております。  
よろしく願いいたします。

○教育長

（鹿嶽 昌功）

それでは、各校長からの報告です。  
まず中学校代表より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表

（西村 篤巳）

本年度、中学校長会長を務めます上野台中学校校長の西村です。  
1年間よろしく願いします。さて、新型コロナウイルス感染対策等、非常事態措置をはじめとする様々な課題に対し、ここまで三田市教育員会様のご尽力、ご支援に深く感謝いたします。「新しい学校生活様式」で、『新しい日常で「守る」』ために、6月1日からの学校再開へ向けて準備を進めてきました。その前に、登校可能日として、6月に金曜日を中心に2日、中学校においては午前・午後等に分けたり、学年別に木曜日と分けたりしての取り組みでした。そして来週、いよいよ学校再開です。

4月からここまで、学校では

1) 感染防止対策や教育活動の工夫・再編を何度も練り直しました。

2) 登下校の工夫を考え、本校ではバス通学生徒がほとんどのため、午後登校は断念しています。

3) 学校行事の実施の可否を感染拡大の状況を見ながら取り組んでいます。あらゆる面で、市教委の支援、指導をいただきながら進めてきました。

4) そして、生徒の心のケアについて、校長研修会の資料を基にしながら各校で対策を講じています。

5) 部活動で、運動部や吹奏楽部の大きな大会が中止となり、代替の大会を丹有地区で検討しています。総体同様のご支援・対応をお願いします。他の自治体をみても、兵庫県、三田市もこれからどうなるのか予想もつかない状態です。しかし、第二波がきたとしても、三田市の教職員は生徒とともに取組を進めていきます。コロナウイルスに病気で感染することも怖いけれど、今までの自分でなくなることを恐れます。そして、生徒が必要以上に恐れたり、必要以上に振り回されたりすることなく、ここまで良い状態に保ってこられた生徒や教職員が自分に自信を持てるように、中学校長会としても支えていく覚悟です。

今後とも市教委とより強いつながりでこの難局を乗り切りたいと思います。引き続き児童生徒が安心・安全に過ごせる環境づくりに努めていきますので、ご指導、ご鞭撻をよろしく願いいたし

ます。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

続きまして、小学校代表より報告をお願いいたします。

○小学校校長代表  
(小山 浩和)

小学校長会として、本年度初めての報告となります。よろしくお願いいたします。

まず「小学校長会について」報告します。本年度小学校は、新任校長5名を迎え、新しい体制で進んでおります。三田市教育委員会と一層密接に連携を図り、課題を共有しながら取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。4月と5月に、定例の小学校長会を開催し、組織づくりをしました。例年の校長会の取り組みについての話し合い以上に、今回の臨時休業に関する様々な対応についての情報交換に多くの時間を費やしています。そのような情報交換等で集約した学校再開や学校再開後に想定される課題をもとに、校長会役員4人と大規模校、中規模校よりそれぞれ代表1名の合計6名は、昨日までに4回、教育委員会と意見交換をさせていただきました。教育委員会から示していただいた方向性に沿って、具体化してていねいに取り組んでいきたいと思っております。

次は「新型コロナウイルス感染症防止に伴う臨時休校への対応と再開に向けて」です。この2か月、各校では、学習支援の課題づくり、学校や地域の状況に応じた家庭訪問、ポスティング、電話連絡など、学習支援と共に子どもたちの心の様子の把握に努めてきました。また、先がまだまだ見通せない中ですが、行事の延期や中止などの年間計画の見直しも進めています。先に述べた学習支援の課題づくりや学校再開後の教育活動の進め方については、中学校区内や近隣の学校と連携を密にし、情報交換しながら進めています。中学校区内の連携の重要性を改めて感じています。

最後に「6月再開後のことについて」です。いよいよ6月1日から、分散登校が始まります。通常授業が始まるまでは分散登校と特例登校の2つの登校があります。大規模校ほど2つの登校が重なる午前は、人手が足りなくなるかもしれないという想定のもと、教育委員会にもその解消に向けて尽力いただいております。ありがとうございます。5月20日校長研修会では「心のケア」と「感染予防」について研修しました。この研修を受け、各校でも研修会を実施し、子どもたちを迎える準備が着々と進んでいます。来月からは、子どもたちが学校生活への不安を抱えていないか等の心と体の状況の把握と適切な対応に努めるとともに、感染

防止を図りながら、学びの保障のための教育活動の実践にしていねいに取り組んでいきたいと思えます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。  
引き続き報告第17号に入ります。ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。